

農業塾第5講 いちご栽培基礎と夏野菜の栽培管理



落花生
作付実習の様子



いちごの栽培基礎講座の様子



マルチ張りの様子



サツマイモ
作付実習の様子



オクラ管理実習の様子



キュウリ管理実習の様子

今回は、いちごの栽培基礎講習と農業塾のほ場で栽培している野菜全ての管理作業と収穫についての説明を行いました。

いちごはJAふくおか八女を代表する作物の一つです。

自然状態では、春から夏にかけて結実するいちごを農業者の知恵と技術（おもに夜冷と低温処理）で年内出荷を可能にすることで、クリスマス前に食卓にお届けしているとのこと。ぜひ、赤くて・丸くて・大きくて・うまい「あまおう」をお召し上がり下さい。

現在、農業塾のほ場ではキュウリ・ピーマン・ナス・トマト・トウモロコシ・オクラ・枝豆・スイカ・カボチャを栽培しています。長期間収穫するためのポイントは、適切な剪定と追肥・病害虫対策です。

今回は、秋の収穫を目指しサツマイモ・落花生の定植・播種を行いました。豆類・イモ類はとても強い作物で、元肥は少なめに行います。

営農指導員より、成長を考慮した株間の長さや土づくりの説明を行いました。サツマイモはマルチ栽培（1条植え）、落花生は2条播きで一ヶ所に2粒程度丁寧に播いていきました。

実習後、販売が終了した就農支援センターのトマトを収穫して持って帰って頂き、大変喜ばれていました。